

20 年以上のステロイド使用後の全身浸出症状と休職を経て皮膚状態が落ち着いた成人アトピーの経過 (29 歳 成人)

症例 ID：001-20-TS2 | 記録日：2015 年 8 月 5 日

1. 診断・治療前経過

生来アレルギー症状があり、小学校高学年頃から春に皮膚症状が強くなりました。20 年以上にわたりステロイド外用薬を使用し、大学 1 年時の入院ではステロイド内服薬も使用しました。

就職後は全身にステロイド外用薬を毎日使用し、咳に対して吸入ステロイドも使用しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	20 年以上のステロイド外用、大学 1 年時の内服、就職後の吸入ステロイドを使用しました。
製品名	製品名不明。内服・吸入製剤を含みます。
強度	長期間の外方で強い製剤も使用していましたが、詳細は不明です。
使用期間	小児期から松本医院受診前まで 20 年以上使用しました。
中止時期	松本医院で治療を開始した時点で中止しました。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
小児期～大学期	長期使用	春季悪化に対してステロイド外用を続け、大学 1 年時には入院して内服しました。
就職後	全身治療	全身への外用と咳に対する吸入ステロイドを使用しました。
治療開始	中止	松本医院で治療を開始し、ステロイドを中止しました。
治療約 1 週間	急性悪化	顔面が赤く腫れ、約 37.5℃の発熱がみられました。
その後約 3 週間	休職期	全身から浸出液が出て衣類が固着し、強いかゆみと不眠のため仕事を休みました。
治療開始後 1 年	強い症状の継続	波を伴いながら強い皮膚症状が続きました。
治療約 2 年半	経過中	皮膚状態は比較的落ち着き、治療を継続していました。

4. ピーク時期

ピークは、全身から浸出液が出て衣類が皮膚に固着し、強いかゆみで夜間にほとんど眠れず、約 3 週間仕事を休んだ時期です。

5. 困りごと

- 浸出液で衣類が皮膚に固着し、着替えが困難でした。
- 強いかゆみと不眠により休職が必要となりました。
- 長期のステロイド使用歴があり、症状の強い期間が長く続きました。

6. 経過のまとめ

20 年以上のステロイド使用後、全身浸出症状と不眠により約 3 週間休職し、治療開始後 1 年は強い症状が続きました。約 2 年半後の記録時点では皮膚状態が比較的落ち着いていました。

症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。